

児童図書研究室ニュース

2018.10.27

福島県立図書館 <https://www.library.fks.ed.jp/>

No. 99

10月27日から11月9日は回読書週間です。2018年、第72回読書週間標語は、「ホッと一息 本と一息」です。

研修会のお知らせ

福島県立図書館

児童図書館研究会福島支部 福島子どもの本をひろめる会（共催） 福島県立図書館（協力）



■「英語と日本語で語る フランさんと浩子さんのおはなしかい」

講 師:藤田 浩子さん、アメリカでストーリーテラーとして活躍しているフラン・スローリングさん

期 日:平成30年11月11日(日)

会 場:福島県立図書館 講堂 参加費無料 事前申込不要

13:30～14:25 子どものためのおはなしかし

小学生ぐらいから楽しめるおはなしかしです。

14:40～15:30 大人のためのおはなしかし(お話を聞けるお子さんなら参加できます。)

問合せ先:児童図書館研究会福島支部事務局 TEL:050-3616-1697



展覧会のお知らせ

霊山こどもの村

■「ノグチクミコ絵本原画展 ほんとうの空の下で The tale of the Oldman & his dog」

浪江町で暮らしていた、おじいさんと犬の物語・『本当の空の下で』の原画展。『スズメのにわのそらちゃん』(絵・ノグチクミコ)を同時開催しています。

期 日:平成30年10月6日(土)～12月15日(土)

会 場:霊山こどもの村

問合せ先: <http://kodomo-ryozan.org/top.html>

国際子ども図書館 上野文化の杜新構想実行委員会（共催）

■「想起の力で未来を ホセ・マリア・シシリア「アクシデントという名の国」」

東日本大震災以降、岩手県、宮城県、福島県の被災地で子供たちとたくさんのワークショップを手がけてきたシシリアさんの展覧会。あわせて、「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)」や、国際子ども図書館が所蔵する東日本大震災に関連する絵本を紹介します。

期 日:平成30年9月20日(木)～平成31年2月24日(日)

会 場:国際子ども図書館 レンガ棟3階 ラウンジ及びホール

問合せ先: 国立国会図書館国際子ども図書館 企画協力課 TEL:03-3827-2053



TOPIC

米国図書館協会(ALA)・児童図書館サービス部会(ALSC)

■「ローラ・インガルス・ワイルダー賞が児童文学遺産賞に名称変更」

「小さな家」シリーズなどの作者のローラ・インガルス・ワイルダーの作品に、現代の価値観から見ると人種差別的な表現が含まれているとして、ローラ・インガルス・ワイルダー賞(Laura Ingalls Wilder Award)が、児童文学遺産賞(Children's Literature Legacy Award)に変更することになりました。ALSCによると、読者がワイルダーの図書を読んだり、子どもが読めるようにすることを止めようとするものではないとのことです。

詳 細: 国立国会図書館のサイト・カレントアウェアネスポートアル <http://current.ndl.go.jp/node/36226>

雑誌の中の「新刊書の紹介コーナー」

主な児童図書研究雑誌・児童雑誌の「新刊書紹介コーナー」の一覧です。

「新刊紹介 絵本/低学年向/中学年向/高学年向/ノンフィクション/ヤングアダルト」

『子どもと読書』(親子読書地域文庫連絡会 隔月 JZ01/オ/)

「新刊紹介」「選定付記」「選定リスト」「今月の書評」「複眼書評」

『子どもの本棚』(日本子どもの本研究会 月刊 JZ01/コ/)

「リストに加えたい絵本と本」

『子どもと本』(子ども文庫の会 季刊 JZ01/コ2/)

「書評」「私たちが選んだ児童室の本」「資料室の本」

『こどもとしょかん』(国際子どもと書館 季刊 JZ01/コ6/)

「もう読んだ? 新刊100+参考図書」「童話 & YA 新刊案内」

『この本読んで!』(出版文化専業振興財団 季刊 JZ01/コ7/)

「あたらしい本から」

『こどもの図書館』(児童図書研修会 月刊 JZ01/コ8/)

「私好みの新刊」「●月の新刊研」

『子どもと科学よみもの』(科学読物研究会 月刊 JZ40/コ/)

「MOE のおすすめ新刊絵本」

『MOE』(白泉社 月刊 JZ72/)

「ブックウェーブ」

『ジュニアエラ』(朝日新聞出版 月刊 JZ07/ジ/)

「ブックプラザ 編集委員会」

『児童文芸』(日本児童文芸家協会 隔月 JZ90/ジ3/)

「BOOKS(絵本 児童書 YA 大人の本)」

『飛ぶ教室』(光村図書 季刊 JZ90/ト2/)

「創作時評」「ブックラック」

『日本児童文学』(小峰書店 隔月 JZ90/ニ/)



スウェーデンの作家

1868年に、修好通商航海条約の締結により、日本はスウェーデンと外交関係が生まれました。
2018年は、「スウェーデン-日本外交樹立150周年」の年です。

アストリッド・リンドグレン(1907-2002)

- ・作品『長靴下のピッピ』『やねの上のカールソン』『小さいロッタちゃん』『山賊のむすめローニャ』など
- ・『長靴下のピッピ』スウェーデンの小さな町はずれで、一人暮らしをする9歳の女の子・ピッピの物語。

セルマ・ラーゲルレーヴ(1858-1940)

- ・作品『ニ尔斯の不思議な旅』
- ・『ニ尔斯の不思議な旅』14歳の少年ニ尔斯・ホルゲンソンは、妖精との約束を破り、親指ほどの大きさに変えられてしまうが、そのせいか鳥の言葉が理解できるようになり、ガチョウに乗って、ガンの群れと旅をすることになる。
- ・1909年のノーベル文学賞受賞者。

(参考図書『オックスフォード世界児童文学百科』原書房)